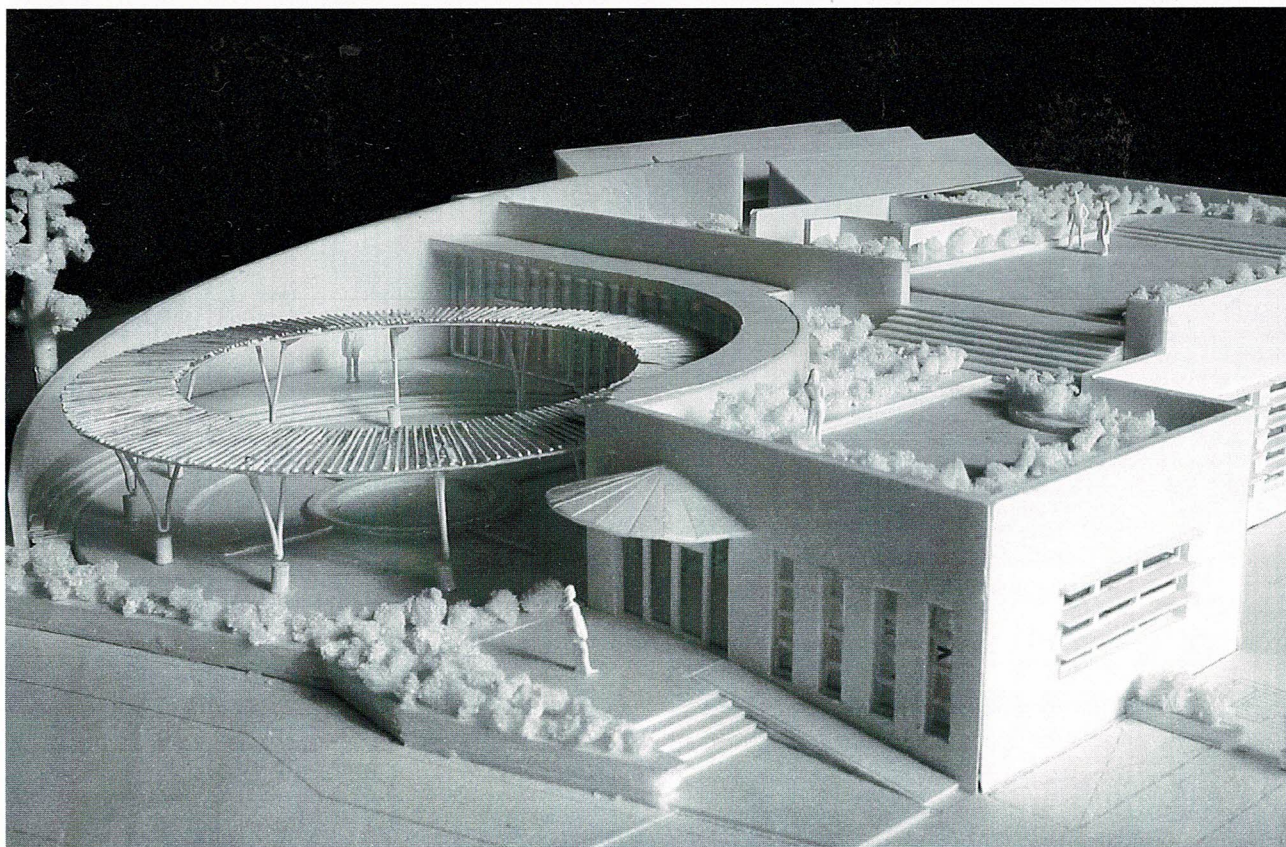


古高松コミュニティ協議会 広報誌

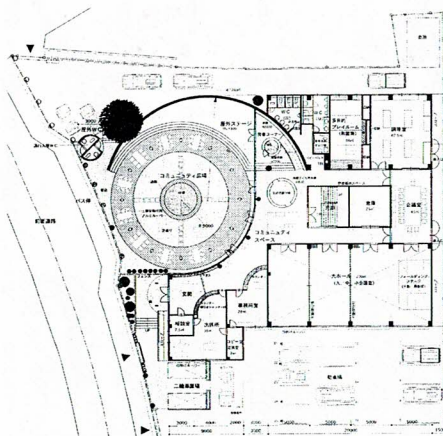
第2号



古高松コミュニティセンター完成模型

この設計図は、香川県建築士会の設計コンペの最優秀作品です。

設計者/イワラ建築設計事務所



古高松コミュニティセンター平面図



初春の候、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

古高松地区の皆さまには、日頃からご多忙中にもかかわらず、自治会活動をはじめ、河川等の一斉清掃や環境づくり等明るくて住みよいまちづくりにご協力を賜りますこと改めて厚くお礼申し上げます。

さて、待望の古高松コミュニティセンター（仮称）の設計が上の写真のとおり決定し、いよいよ実施設計の段階に入りました。

このコミュニティセンターは、コミュニティ協議会を中心に各種団体の皆様が知恵を出し合って整備構想づくりに取り組み、地区住民の期待がこめられた施設であります。

地域コミュニティ活動および、生涯学習活動の拠点として、おいに活用したいものです。

今夏の着工に向けて

コミュニティ協議会

会長 竹本 知孝

消防団員、懸命の救助



土砂に埋まった消防車（新田町）

台風23号

土砂につぶされた家屋

—— 浸水家屋は三百十八戸に ——

台風23号による記録的な豪雨は古高松地区では初めて体験する被害をもたらしました。新田町では、家屋が二戸全壊しました。消防団員が裏山が崩壊寸前に民家に飛び込み、間一髪で家人夫婦を助

けだし無事避難させました。また、地域全体にわたった浸水被害は、高松町一五七、新田町五八、春日町一〇三戸となり、内一九戸は床上浸水となりました。こうした状況から、指定避難所も両公民館、南小学校への避難経路が冠水しており、今後の対策が急がれるところです。



防災マップを作成する各自主防災会会長

去る二月六日（日）午前九時半より地区自主防災連合会は、避難・防災マップ作成を、防災訓練の一環として取組を進めました。自らの命「自分たちの地域は自分たちで守る」これが我々自主防災会の主テーマですが、昨年の一連の16号高潮・23号洪水被害を受けるなかで、十二月七日に開催した臨時総会に於いて、現状では対応できなかった避難所の問題。情報収集や伝達。災害対策等の不備が指摘されました。

古高松地区自主防災連合会

地区避難・防災マップ作成

会長 加藤 直之

そうした討議からこの訓練では住民避難の問題解決。即ち住民の避難は各防災会が対処する緊急かつ重要な事項であり、災害発生時には直ちに避難・収容できる避難所を確保し、マップに記録しました。また、防災本部の設置は、二月五日の自治会長会と六日の訓練総括の中で承認されました。最後に自主防災会の結成は、災害発生時の安否確認、情報伝達、救助、救援物資の配布等極めて重要であり早い結成を期待します。



地区の“伝統の遊び”楽しむ 「伝承まつり」

平成十六年十二月十九日
古高松小学校体育館で開
かれました。



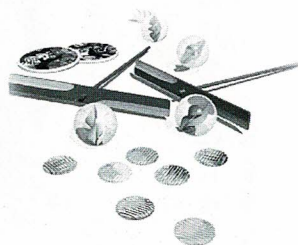
「オシャミ」作りに真剣に取り組む子どもたち



おじいちゃんの技に挑戦!!
「しめなわ」はこうして…



「竹トンボ」大空に夢をのせて…



ふるさと点描

JR屋島駅の北方約二〇〇
 米、地藏堂の境内にある。今
 から約八二〇年前の寿永四年
 二月、私たちの郷土古高松や
 屋島、牟礼などを舞台に源平
 二氏が覇を争った屋島合戦の
 際、源氏の大將・義経がここ
 にあった松に鞍を掛けて一休



鞍掛松

(高松市高松町帰来)

目指し阿波勝浦(現小松島市)
 に上陸した源氏の精鋭一五〇

みしたという今、老松はなく
 植え替えた幼木が育っている。
 屋島に陣を張る平家追討を

余騎は、大坂峠を越えて讃岐
 入り。屋島を背面攻撃する作
 戦で讃岐南部の旧駅路を選び
 馬宿から丹生に出て田面峠を
 越え、長尾―白山―前田―新
 田と進軍し、高松・牟礼に到
 着したのは一九日午前八時ご
 ろであった。新田の堀江付近
 では、総門を目指す本隊と赤
 牛崎あたりで浅瀬を渡り檀ノ
 浦の内裏を目指す別動隊に二
 分して進撃した。この時、帰
 来の鞍掛松付近で休息したあ
 と一斉に進軍した。

まさに力と力の乱戦となつ
 たこの屋島の戦いは、四日間
 で源氏軍が大勝利を収め、源
 平合戦の勝敗を決定づけた重
 要な戦いであったとも言われ
 ている。地元至今已に伝わる史
 跡やエピソードに、戦う源平
 の武将たちの姿がよみがえり
 ます。折からNHK大河ドラ
 マ「義経」が始まり、故郷ゆ
 かりの源平合戦が全国から注
 目されそうです。

今回から古高松公民館はが
 き絵教室講師、清水純一氏の
 スケッチで地域の名所旧跡、
 新風景などを紹介する「ふる
 さと点描」を連載します。ご
 期待下さい。

「古高松郷土誌」より参考

五日俳句会

平成十七年二月 句会報

引鴨や

鳴らぬ口笛無理に吹く

岩本多賀史

春の霜

心無にして歩きをり

岡村 昌子

紅梅の

蕾きらりと雨霽

青野 和子

病んでみて

言葉済みいる余寒かな

吉田 直

雄猫の

髭をゆるめず牙え返る

澤本 三乗

平成16年
交通安全年間スローガン〇交差点での交通マナーの
向上対策の推進〇交差点及び交差点付近の
交通事故防止